

第三者モニタリング・評価により把握された内容及び対応策

指定管理者制度導入施設の第三者モニタリング・評価により把握された内容及び対応策（令和7年度）

1 概要

施設名	吹田市立高齢者生きがい活動センター	所管部室課名	福祉部高齢福祉室
実施日時	令和7年10月24日（金曜日） 午後2：30～午後4：00	実施場所	吹田市立高齢者生きがい活動センター

2 助言等の内容及び対応策

No.	助言等の内容	対応策	評価項目
1	ハラスメント防止規程において、令和8年から施行となるカスタマーハラスメントや就活学生に対するハラスメントについて、既に盛り込まれているような文言が見受けられ、早いうちから体制づくりに勤められており、非常に評価できる。		1 管理運営体制 (1)人員体制 ア 職員の雇用契約、労働時間等が労働関係法令を遵守したものである。
2	人員配置について、急な休みが生じた際も交代できるような工夫が講じられており、働き方に余裕を持たせたものとなっている。		
3	就業規則において、年次有給休暇を取得した際の賃金について、平均賃金を支払うという文言と通常の賃金を支払うという異なる記述があり、修正を図られたい。	顧問の社労士と相談し、修正を図りました。	
4	賃金規定において、時間外手当を算出する際に、基本給を割増賃金の計算に算入するような文言の記載がある一方で、調整手当等の基本給を割増賃金の計算に算入しなければならない手当について、当該文言の記載がなかったため、専属の社会保険労務士の方と打ち合わせをして、実態に合わせた修正を図られたい。	顧問の社労士と相談し、修正を図りました。	
5	利用者の声やニーズを踏まえた講座内容となっており、アンケート結果からも高い満足度が得られていることが伺える。施設の設置目的に合致した内容と結果を出している。 一方で、講座の参加人数が目標を下回っているため、新規の利用者を開拓する取組が必要だと思われる。主催事業の参加者の減少について分析し、増加に努められたい。	今年度は、主催の百歳体操が参加人数が減ったのが大きな原因だと思われます。一度も広報をしたことがないので、百歳体操のポスターを作成するのと、他の講座に関しましてキャンセル枠を取り、当日の参加人数の減少を少しでも減らすように努めます。	2 管理運営内容 (1)事業運営 ア 施設の設置目的に合致した主催事業（委託事業）を適切に実施している。 イ 指定管理者指定申請書に記載の自主事業を、施設の設置目的に合わせて適切に実施している。
6	引き続き、世代間交流や講座の際に使用する音楽等の著作権に対する対応について検討されたい。	音楽関係の講師と相談し、今後検討させていただきます。	
7	指定管理者の利益還元事業を初めて実施したということが高く評価できる。		

No.	助言等の内容	対応策	評価項目
8	アンケートの中で、入館届を記入することに対する煩わしさに関する声が多いように見受けられた。 市への必要な報告の単位にもよるところがあるが、利用者だけでなく職員の負担軽減という観点で、できることからDXを取り入れていただきたい。	事前に入館届を持ち帰り、記入して持参される方もいらっしゃいますが、今後検討させていただきます。	3 利用者満足度 (1)利用者対応 ア 苦情、要望等に対して迅速かつ適切に対応している。
9	アンケートの回答数増加に努められ、高評価のもの、感謝を述べられているものもある。利用者の居場所や楽しみになっていることが伺え、施設の設置目的に沿ったものになっていると思われる。		3 利用者満足度 (2)利用者サービス イ 利用者サービスが利用者に満足できるものである。
10	ホームページ、Instagram、LINEを駆使されており、センターの様子、活動が分かりやすい。		3 利用者満足度 (2)利用者サービス ウ 施設の利用案内や事業の開催案内をパンフレットやホームページ等により、適切に行っている。
11	経常収支は黒字となっており、評価できる。 自己資本比率、支払能力ともに高く、すぐに倒産するようなことはないことが伺え、申し分ない財務状況であると評価できる		4 サービス提供の継続性及び安定性 (2)指定管理者の財務状況 ア 団体本体の財務状況も健全であり、引き続き、安定的かつ継続的な管理運営を行うことが可能である。